

# ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



掌 <sup>たなし</sup> ほどのいのちや熱帯夜  
 この暑さ負けるものかと独り言  
 旭 町 宝澤 房子  
 暮れなづむ兵村碑文夏の蝶  
 仲 町 徳井 隆男  
 虫干しの黒留袖の香りかな  
 西原町 児玉久美子  
 物言はぬ墓に言問ふ蝉時雨  
 緑 町 池田 良子  
 大輪の残り香惜しみ菊脛 <sup>なます</sup>  
 元 町 竹内スミエ  
 遠雷にまづ気付きたる猫の耳  
 西岡町 渋谷みさ子  
 白南風 <sup>しらなはえ</sup> や風力発電数多なる  
 南桜町 宮腰 幸子  
 沐浴 <sup>もくよく</sup> のやわき足裏 <sup>あうら</sup> や天花粉  
 西 町 金澤 頼子  
 長閑 <sup>のど</sup> かなる風の動きや花菖蒲  
 元 町 印牧 安子

風の打つ一望 <sup>いちぼう</sup> 平野稲穂波  
 緑 町 齋藤 嘉子  
 凜として熊蜂誘ふ花菖蒲  
 仲 町 坂部 和子  
 遠き日の障子に穴あり盛夏かな  
 元 町 西崎 弘子  
 麦の穂の大波小波休耕田  
 屯田町 古屋 克江  
 一服の吾に振り向く扇風機  
 仲 町 梅基 文子  
 向日葵のような笑顔に出合いけり  
 旭 町 大河 博子  
 夏の月飼猫の目の気怠げな  
 旭 町 大河内清枝  
 夏木立みち一すじに影落とし  
 西 町 岸波 君江  
 木洩れ日の光あそばせ夏帽子  
 西 町 高井 孝子  
 窓に来る瞳黒々子セキレイ  
 東 町 高草木喜代子  
 かき氷汗の出るほど数割り  
 西岡町 高瀬久美子  
 凜として大輪重きアマリリス  
 東 町 高橋世津子  
 イクメンが子とおそろいの浴衣かな  
 西 町 前橋 芳香  
 炎天や媪は二人バスを待つ  
 西 町 文梨 清子  
 観光の昂ぶり増やす烏賊釣火  
 仲 町 芳賀 星子  
 猫昼寝縁の日差しに足伸ばし  
 旭 町 大河 茂



『セイウチくんをさがせ!』  
スティーヴン・サヴェツジ作  
(評論社)

動物園からセイウチが逃げ出しました! 職員さんが町へ出て探しますが、セイウチくんは気付かれないように色んなものに「なりすまし」。よく見たり、見なかったりして、早くつかまえてください!



information  
絵本の館から

### 新着図書

- ・アンタッチャブル (馳星周著)
- ・希望の木 (新井 満文/山本二三絵)
- ・はじめよう老人ケアに紙芝居 (遠山 昭雄監修)

今月のおすすめ絵本

ほか



『北極いのちの物語』

写真・文 寺沢孝毅  
(偕成社)

今年は春に暑くなったと思ったらずっと寒くて、また暑くなって…と繰り返し、変な天気ですね。北極も異常気象で氷が解けています。そんな中、たくさんの生き物が知恵をしぼって懸命に生きています。